

法人名 特定非営利活動法人アグリドッグレスキュー

事業計画書

事業名	動物愛護センターに收容された犬を保護・一時飼養し、終生飼養家庭につなげる保護犬譲渡会
1. 事業の目的	埼玉県動物指導センターをはじめとする動物愛護センターから收容犬を引き出し、1～6 か月程度の一時飼養にて体と心をケアしたのち、譲渡会にて終生飼養希望の家庭と面談の場を設け、成立したら一般家庭へ譲渡します。9月に譲渡会開催を予定しています。譲渡会にまつわる一連の業務として7月の引き出し～12月の終生飼養家庭へのお届けまでを事業として申請します。
2. 事業で取り組みたい地域や社会の課題	<p>(1) 法人の設立目的</p> <p>① 設立目的 平成19年9月より任意団アグリ犬猫里親会として活動を開始し定期的に譲渡会を行ってまいりました。平成28年10月、アグリドッグレスキューと改名。動物愛護・保護の精神の啓もう普及を図ることを第一の目的に活動を続けています。</p> <p>② 活動 埼玉県動物指導センターをはじめとする動物愛護センターから、年間100頭を超える犬を引き出し、一時飼養者である当団体スタッフの家庭にて、体と心のケアや家庭犬としての経験を重ねて家族のように育てます。 日々の様子ををブログ掲載等の広報活動を通じて公開し、終生飼養者となる里親募集し、譲渡会等にて、個々の犬の特性に最適な家族の元へと送り出す活動をしています。 埼玉県内などで行われる地域イベント会場等での啓もう活動を実施しています。</p> <p>③ 成果 年間約100頭の犬を里親様家庭につなぎ、命をつないでいます。</p> <p>(2) 課題 動物愛護センターなどに持ち込まれる犬は年間3万匹超、うち5000匹超が殺処分されています。殺処分される状況そのものを解決したい思いで保護活動を続けていますが、持ち込まれる犬の10%は家庭からという現実もあり、保護のみならずペットとして犬を家族に迎えることへの意識の啓もうや、保護犬そのものへの関心を広く世間の皆様に知っていただくことも大事な活動と考えています。</p>

	<p>(3) 重要性等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保護犬を里親家庭に引き継ぐ活動そのものも重要ですが、犬を家族として迎えた里親家庭においても幸せな時間を生み出したり、子どもたちに犬と暮らす喜びや責任感をはぐくむ一助となることも重要だと考えています。</li> <li>・引き出し後の犬に対し心のケアや家庭犬として必要な最低限の訓練を施したうえで送り出す、丁寧な活動を心がけています。時間と費用のかかることではありますが、こうして犬と人とが共生できる社会づくりをしていきたいと考えています。</li> </ul>
<p>3. 具体的な事業内容</p>	<p>アグリドッグレスキュー譲渡会</p> <p>① 趣旨 愛護センターから引き出した保護犬を終生飼養希望の家庭と引き合わせる譲渡会を開催します。</p> <p>② 時期 令和3年9月26日(日)(コロナ禍のため日程変更の可能性あり) 準備～終生飼養家庭へのお届けまで約6か月。</p> <p>③ 対象者 参加する保護犬に興味関心のある里親候補の方々</p> <p>④ 場所 (譲渡会)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ペットサロン AIAI</li> </ul> <p>⑤ 参加見込人数 50～100名程度</p> <p>⑥ (外部) 協力者・団体など</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・会場提供協力として「ペットサロン AIAI」</li> <li>・協力動物病院 ドルフィンアニマルホスピタル アニファ動物病院 あかつきペットクリニック しん中央動物病院</li> </ul>
<p>4. 具体的な事業の実施計画</p>	<p>○実施までの準備事項</p> <p>① 保護犬の一時飼養にかかわる準備事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・愛護センターからの犬の引き出しと搬送</li> <li>・犬の医療処置等のケア活動</li> <li>・一時飼養家庭での日々の飼育とその記録のブログ掲載</li> </ul> <p>スケジュールとしては対象となる犬を引き出すタイミングは随時、ケアや飼育活動等は1か月～6か月程度を要します。 (犬の状態等により差があり)</p> <p>② 譲渡会準備事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ブログを通じた一時飼養者による犬の記録の公開</li> <li>・譲渡会場の交渉と確定</li> <li>・譲渡会の日時及び参加犬のホームページ上での公開</li> <li>・当日の設営</li> </ul>

○事業のスケジュール（予定：コロナ禍のため変更の可能性あり）

時期	
7月～9月	・埼玉県動物指導センター等の動物愛護センターから収容犬を引き出し ・一時飼養者宅へ搬送、病院にて検査・治療等 ・ブログ等 SNS にて日々の様子を一時飼養者が公開 ・アグリドッグレスキュー公式ブログにて譲渡会開催告知
9月26日	譲渡会開催
10月～12月	終生飼養家庭決定後、お届け トライアルののち正式譲渡

○広報計画について

- ・一時飼養者によるブログ活動や団体としての SNS 発信
- ・動物病院やペットサロン店頭等へのパンフレット設置
- ・イベント会場等でのパネルやパンフレットの設置

5. 事業の実施体制

- ① 総括責任者 清永さつき（代表理事）
- ② 連絡責任者 吉富久美子（副代表理事）
- ③ 現場責任者 田中由美子
- ④ 経理担当者 熊谷佐紀 伊原明日香
- ⑤ 広報担当者 田中由美子

6. 来年度以降どのように事業を継続し発展させていくか

引き出し後の医療処置や一時飼養には医療費、フード代など経費の掛かる活動のため、より一層啓もうや広報活動の体制等を充実させていくことで、物資や資金の寄付を募っていきます。また物品販売などを通じて自らも資金を集める活動を行います。

7. 今回の事業が他の団体、行政等が実施する同種の事業と比べて優れていること

・安定的な体制  
保護犬を終生飼養家庭につなぐまでには、一時飼養、搬送、渉外、会計、物資管理、イベント運営、広報など多くの業務がありますが、これらを総勢 70 名のスタッフで分担、連携できる体制が強みです。  
・長年の活動による信頼感  
安定的な活動を長期にわたって続け、丁寧な飼養により毎年 100 頭近くの犬をレスキューしてきた実績も、終生飼養家庭希望者にとっての信頼感につながっていると自負しています。